

	カテゴリ	GHG 排出量 単位:t-CO <sub>2</sub> e	算定方法ほか
1	購入した製品・サービス		当社は、国内外のネットワークを通じて、ライフスタイル、情報ソリューション、食料、アグリ事業、フォレストプロダクツ、化学品、金属、エネルギー、電力、インフラプロジェクト、航空・船舶、金融・リース・不動産、建機・産機・モビリティ、次世代事業開発、次世代コーポレートディベロップメント、その他の広範な分野において、輸出入（外国間取引を含む）および国内取引の他、各種サービス業務、内外事業投資や資源開発等の事業活動を多角的に展開、大変多くの種類の商品を取り扱う総合商社であるため、全ての商品について算定することは大変困難です。
2	資本財	426,048	報告年度における連結ベースの有形固定資産（建物及び構築物、機械及び装置）の取得額の合計に資本財の価格あたり排出原単位を乗じて算出しました。排出原単位は環境省の排出原単位データベースを参照しました。
3	Scope 1, 2 に含まれない燃料及びエネルギー関連活動	214,160	丸紅株式会社および連結子会社が購入した電力、蒸気および燃料の量に上流の排出原単位を乗じて算出しました。排出原単位は環境省の排出原単位データベースおよび産業技術総合研究所の IDEA を参照しました。
4	輸送、配送（上流）	10,246	日本の地球温暖化対策推進法に基づき、丸紅株式会社の国内輸送（上流・下流）に係わる CO <sub>2</sub> 排出量を計算しており、カテゴリ 9 の排出量も含んでいます。ただし、日本の国外輸送は含まれていません。
5	事業から出る廃棄物	101,198	報告年度における廃棄物量に、廃棄物種類別の排出原単位を乗じて算出しました。排出原単位は環境省の排出原単位データベースを参照しました。
6	出張	6,526	当社グループの従業員数に、従業員数当たり排出量原単位を乗じて算出しました。排出原単位は環境省の排出原単位データベースを参照しました。
7	雇用者の通勤	11,867	当社グループの従業員数に、従業員数・勤務日数当たり排出原単位（オフィス・大都市）、報告年度勤務日数を乗じて算出しました。排出原単位は環境省の排出原単位データベースを参照しました。
8	リース資産（上流）	0	リース契約によって賃借した資産の使用によるエネルギー使用量は、全て Scope 1 または Scope 2 に含めています。
9	輸送、配送（下流）	0	カテゴリ 9 の排出量はカテゴリ 4 に含めています。
10	販売した製品の加工		当社は、国内外のネットワークを通じて、ライフスタイル、情報ソリューション、食料、アグリ事業、フォレストプロダクツ、化学品、金属、エネルギー、電力、インフラプロジェクト、航空・船舶、金融・リース・不

11	販売した製品の 使用		動産、建機・産機・モビリティ、次世代事業開発、次世代コーポレート ディベロップメント、その他の広範な分野において、輸出入(外国間 取引を含む)および国内取引の他、各種サービス業務、内外事業投 資や資源開発等の事業活動を多角的に展開、大変多くの種類の商 品を取り扱う総合商社であるため、全ての商品について算定するこ とは大変困難です。
12	販売した製品 の廃棄		
13	リース資産(下 流)		リース事業を営む連結子会社を保有していますが、そのリース資産 の使用によるエネルギー使用量を算定する体制が未だ整っていま せん。
14	フランチャイズ	0	フランチャイズ事業を行っていません。
15	投資	25 百万	丸紅グループの持分法適用関連投資先の Scope 1 及び Scope 2 を算定の範囲としており、持分比率を乗じて算定しています。 (内訳) 発電事業: 23 百万 t-CO <sub>2e</sub> 資源権益事業: 2 百万 t-CO <sub>2e</sub> その他: 1 百万 t-CO <sub>2e</sub> ※各内訳の合計と全体の合計は四捨五入の関係で一致しない場合 があります。
カテゴリ 1~15 合計		カテゴリ 15 : 25 百万 t-CO <sub>2e</sub> カテゴリ 15 以外: 770,045 t-CO <sub>2e</sub>	